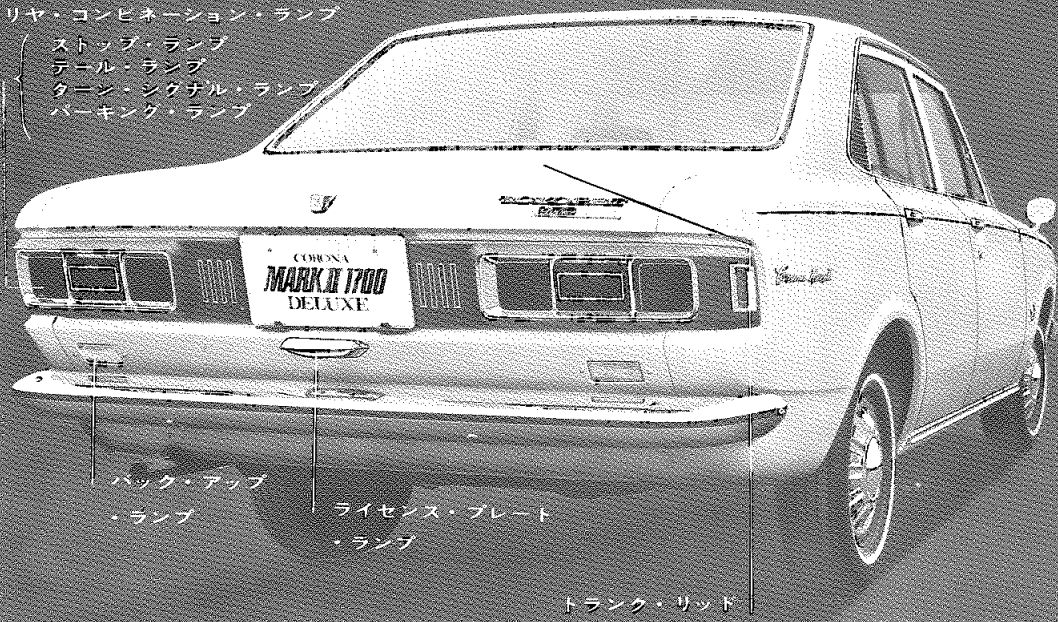


ボデー関係

CORONA *MARK II 1700 / 1900*



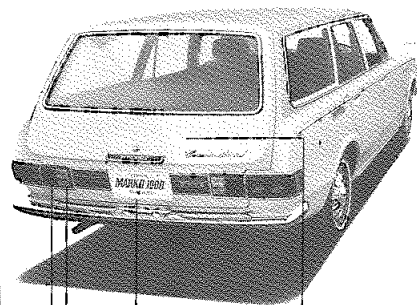
リヤ・コンビネーション・ランプ
 ストップ・ランプ
 テール・ランプ
 ターン・シグナル・ランプ
 パーキング・ランプ



バック・アップ
 ・ランプ

ライセンス・プレート
 ・ランプ

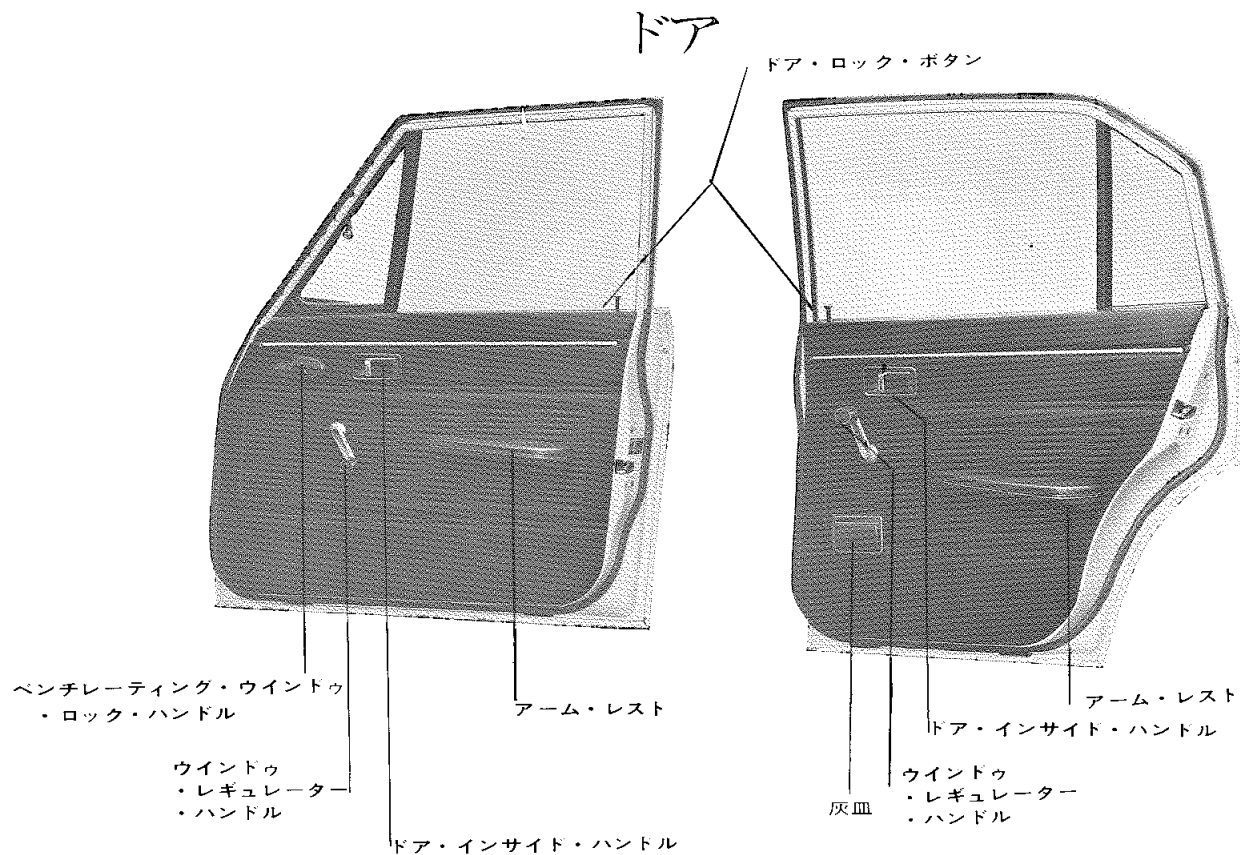
トランク・リッド



バック・ドア

ライセンス・プレート
 ・ランプ

バック・アップ・ランプ
 コンビネーション・ランプ



■ドアの開け方

車外からはドア・アウトサイド・ハンドルを引き上げてください。

車内からはドア・インサイド・ハンドルを内側に引いて開きます。

◀注意▶

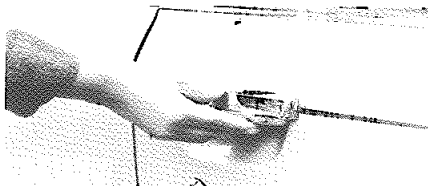
ドアを開くときは、前後の安全を確認してから行なってください。

■ドアの施錠・解錠（車外から）

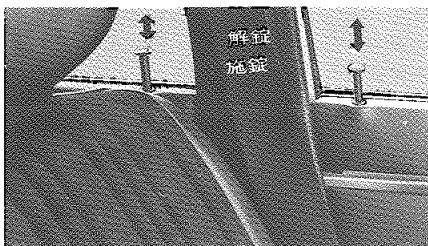
フロント・ドアはキーを差し込み、左右ドアとも前側にまわして施錠、後側にまわして解錠できます。

キーはもとの位置にもどして抜きます。キーなしでの施錠方法としては、ドアをあけ、いったんドア・ロック・ボタンを押し下げ、アウトサイド・ハンドルを持ち上げたまま、ドアを閉めます。

うっかりして操作を行ないますと、キーを室内へ閉じこめることがありますのでご注意ください。

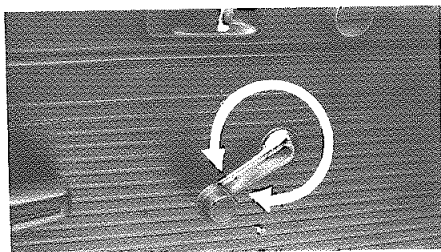


■ドアの施錠，解除（車内から）



フロント・ドア，リヤ・ドアとも，ドア・ロック・ボタンを押し下げると施錠でき、引き上げると解錠できます。

■ドアガラスの開閉



ドアガラスの開閉はドア・ウインドウ・レギュレーターハンドルを回転することにより開閉できます。

■ベンチレーティング・ウインドウの開閉

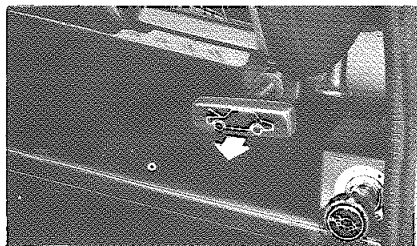


ベンチレーティング・ウインドウ・ロック・ハンドルを後側にいっぱいまわすとベンチレーティング・ウインドウが少し開きます。あとは手で適当な位置まで開いてください。

閉めるときは、ハンドルをLOCKの位置までまわしてください。

エンジン・フード

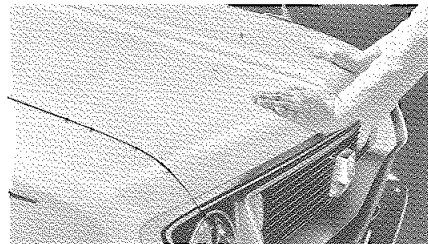
■エンジン・フード



エンジン・フードを開くとき
フード・ロック・リリース・レバーを引くとロックが一段はずれ、フードが少し持ちあがります。

セフティ・ラッチを引き上げ、フードをいっぱい開けます。

■エンジン・フードを閉じるとき



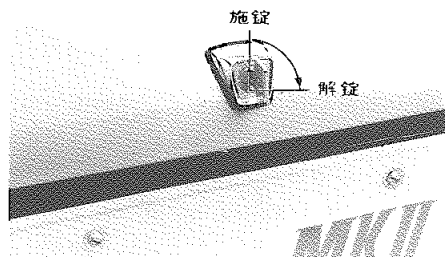
フードを閉じるとき、フードを押し下げると、自重で下りますので手にご注意ください。

＜注意＞

フードが一段だけロックした半じまりの状態で行くと、ロックがはずれ、フードが開く場合もありますから、必ず完全にロックした状態で走行してください。

トランク・リッド

■トランク・リッドの開閉



マスター・キーを差し込み、右にまわすと、トランク・リッドが少し浮き上がりますので手をそえてトランク・リッドを開けてください。

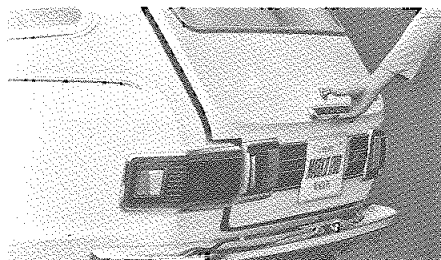
夜間などで、トランク・ルームの照明が必要なときは、ライト・コントロール・スイッチを引くと、トランク・ルームが照明されます。

閉じるときは、トランク・リッドをおろし、上から押えつけます。

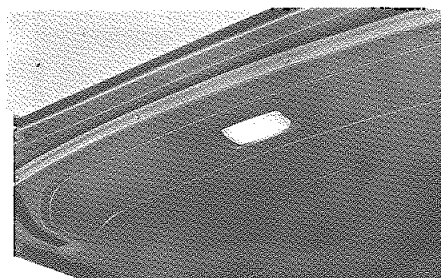
◀注意▶

トランク・リッドは、サブ・キーでは開きません。

■バック・ドア<ワゴン車>



プッシュ・ボタンを押して、バック・ドアを持ち上げて開きます。



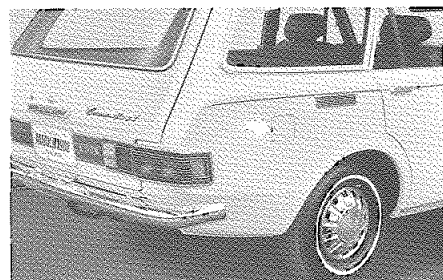
バック・ドアを開くと、バック・ドアランプがつかます。



キーを穴に合わせて差し込み、右にまわしてキーを抜くと施錠できます。

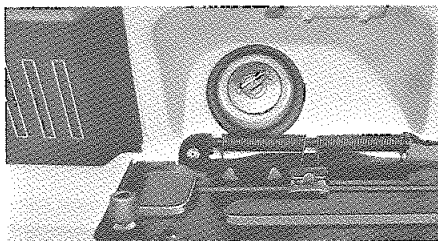
解錠はキーを差し込み、左にまわして抜きます。

ガソリンの補給

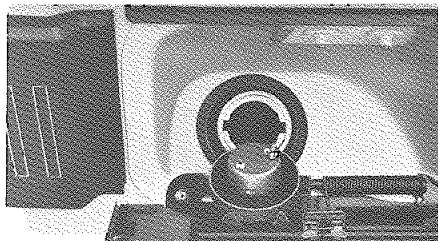


■ガソリンの補給

補給口は、セダン車の場合はライセンスプレート裏側に、ワゴン車は右リヤ・フエンダー部にあります。



キャップは、キーを差込み、左にまわしてOPENの位置にし、キャップを左にまわしてはずします。



セダン車の場合は、はずしたキャップをそのまま写真のようにライセンス・プレート裏側の爪にかけてボデーとの間に入れてください。

施錠……………キャップをはめるときは、キャップ裏側のさりかきに合わせてはめ、右いっぱいにまわします。次にキーを右にはわして抜きとってください。

◀注意▶

1. ガソリン・タンクのキャップのキーはOPENの位置でもLOCKの位置でも抜くことができます。
2. ガソリンは車種によって違いますので下記のようにお使いください。
ISL, GL, GSL車—ハイオクタン
ロ上記以外の車種 —レギュラー
3. タンク容量—52ℓ